

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 株式会社 カネミツ

上場取引所 大

コード番号 7208 URL <http://www.kanemitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金光 俊明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部本部長

(氏名) 金光 秀治

TEL 078-911-6645

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,183	△35.2	△6	—	△10	—	△12	—
21年3月期第2四半期	3,368	—	224	—	201	—	146	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△2.48	—
21年3月期第2四半期	28.99	28.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	7,879	5,062	63.3	974.72
21年3月期	7,758	4,986	63.3	960.83

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,984百万円 21年3月期 4,913百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.50	—	3.00	10.50
22年3月期	—	4.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

当社は定款において中間日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。
(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,890	△14.5	120	110.9	100	560.5	40	—	7.82

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	5,119,477株	21年3月期	5,119,477株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	5,720株	21年3月期	5,720株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	5,113,757株	21年3月期第2四半期	5,066,655株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成21年10月8日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり内容を変更しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。
3. 配当予想額の開示につきましては、平成21年10月8日公表の「平成22年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり内容を変更しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、在庫調整の進展や海外経済の改善を背景に、緩やかに回復をはじめましたが、雇用情勢は一段と悪化しており、円高も進行する等、先行きは不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、エコカー減税や新車購入補助金等の政府支援策もあり、生産台数は前年同期比での減少率が徐々に縮小しており、9月には販売台数が前年同期比増加に転じる等回復基調にあります。

かかる状況下、当社グループの売上高は2,183百万円（対前年同期1,184百万円の35.2%減少）となりました。

利益面では減産等による影響から、営業損失6百万円（前年同期は224百万円の黒字）、経常損失10百万円（前年同期は201百万円の黒字）、四半期純損失12百万円（前年同期は146百万円の黒字）となりました。

所在地別の状況につきましては、日本は第2四半期に入り受注が上向いてきましたが、当累計期間の売上高は1,922百万円（対前年同期960百万円の33.3%減少）にとどまりました。

利益面は、経費削減や原価低減活動の展開により体質強化を図った結果、営業利益は17百万円（対前年同期138百万円の88.6%減少）の黒字になりました。

アジアは、中国が増収となりましたものの、売上の大半を占めるタイが、日本と同様に減収となったため、売上高は296百万円（対前年同期273百万円の48.0%減少）となりました。

営業損益につきましては、タイ現地法人KANEMITSU PULLEY CO., LTD. は黒字を確保しましたが大幅な減益となり、一方で中国現地法人佛山金光汽车零部件有限公司は生産活動の本格化に伴い赤字幅が縮小しましたが、タイ現地法人の落ち込みが響き、21百万円（前年同期は72百万円の黒字）の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ120百万円の増加となりました。流動資産は181百万円増加しましたが、主として受取手形及び売掛金の増加267百万円、原材料及び貯蔵品の減少18百万円等によるものであります。固定資産は60百万円減少しましたが、主として建設仮勘定の減少74百万円、繰延税金資産の減少59百万円、投資有価証券の増加70百万円等によるものであります。

負債は、2,817百万円となり、44百万円増加しました。流動負債は204百万円の増加となりましたが、主として支払手形及び買掛金の増加112百万円、短期借入金の増加46百万円等によるものであります。固定負債は159百万円減少しましたが、主として長期未払金の減少114百万円、社債の減少70百万円等によるものであります。

純資産は5,062百万円となり、76百万円増加しましたが、主として為替換算調整勘定の増加60百万円、その他有価証券評価差額金の増加38百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.3%となり前連結会計年度末と同率となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は1,190百万円と、前連結会計年度末と比べ36百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は33百万円（対前年同期増減率△90.3%）となりました。これは主に売上債権の増加額が262百万円（前年同期は49百万円の増加）、仕入債務の増加額が107百万円（対前年同期増減率△10.6%）、賞与引当金の減少額が18百万円（前年同期は1百万円の増加）、税金等調整前四半期純利益が9百万円（対前年同期増減率△95.7%）となったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は24百万円（対前年同期増減率△90.8%）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が67百万円（対前年同期増減率△78.7%）となったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は11百万円（対前年同期増減率△83.7%）となりました。これは主にセール・アンド・リースバックによる収入が117百万円（前年同期はありません）、リース債務の返済による支出が77百万円（前年同期はありません）、長期借入金の返済による支出が95百万円（対前年同期増減率58.6%）、短期借入金の純増加額が35百万円（前年同期は48百万円の減少）となったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年10月8日に発表いたしました業績予想の数値から変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,190,963	1,154,461
受取手形及び売掛金	1,233,140	965,441
商品及び製品	20,743	19,929
仕掛品	304,669	284,791
原材料及び貯蔵品	62,468	80,531
繰延税金資産	51,024	47,950
その他	13,945	142,316
流動資産合計	2,876,954	2,695,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,806,329	1,772,635
減価償却累計額	△915,010	△879,548
建物及び構築物（純額）	891,318	893,086
機械装置及び運搬具	4,841,756	4,702,646
減価償却累計額	△3,638,992	△3,508,897
機械装置及び運搬具（純額）	1,202,764	1,193,749
工具、器具及び備品	491,397	460,682
減価償却累計額	△402,209	△382,719
工具、器具及び備品（純額）	89,188	77,963
土地	2,016,271	2,010,779
建設仮勘定	205,271	279,866
有形固定資産合計	4,404,814	4,455,445
無形固定資産		
投資その他の資産	79,789	76,749
投資有価証券	295,824	225,634
繰延税金資産	101,035	160,401
その他	121,097	145,243
投資その他の資産合計	517,957	531,279
固定資産合計	5,002,560	5,063,474
資産合計	7,879,515	7,758,896

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	549,766	437,267
短期借入金	222,148	175,826
1年内返済予定の長期借入金	229,254	192,006
1年内償還予定の社債	140,000	140,000
未払法人税等	5,000	—
賞与引当金	115,718	133,896
その他	313,157	291,713
流動負債合計	1,575,045	1,370,709
固定負債		
社債	270,000	340,000
長期借入金	474,627	472,455
長期未払金	193,834	308,809
退職給付引当金	232,723	237,110
その他	70,837	43,609
固定負債合計	1,242,023	1,401,986
負債合計	2,817,068	2,772,695
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,099	551,099
資本剰余金	445,219	445,219
利益剰余金	4,016,026	4,044,050
自己株式	△6,423	△6,423
株主資本合計	5,005,922	5,033,946
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45,752	6,846
為替換算調整勘定	△67,187	△127,333
評価・換算差額等合計	△21,435	△120,487
少数株主持分	77,960	72,741
純資産合計	5,062,447	4,986,201
負債純資産合計	7,879,515	7,758,896

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,368,072	2,183,531
売上原価	2,556,906	1,737,609
売上総利益	811,166	445,921
販売費及び一般管理費	586,957	451,933
営業利益又は営業損失(△)	224,208	△6,012
営業外収益		
受取利息	1,102	759
受取配当金	3,747	2,223
助成金収入	—	9,741
その他	1,449	8,250
営業外収益合計	6,299	20,974
営業外費用		
支払利息	18,181	21,572
社債発行費	2,069	—
為替差損	8,421	3,513
営業外費用合計	28,671	25,086
経常利益又は経常損失(△)	201,836	△10,123
特別利益		
固定資産売却益	11,865	—
保険解約返戻金	7,668	19,965
特別利益合計	19,534	19,965
特別損失		
固定資産除却損	219	268
特別損失合計	219	268
税金等調整前四半期純利益	221,150	9,573
法人税、住民税及び事業税	50,481	△9,553
法人税等調整額	9,326	29,699
法人税等合計	59,807	20,146
少数株主利益	14,451	2,109
四半期純利益又は四半期純損失(△)	146,891	△12,682

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	221,150	9,573
減価償却費	187,285	173,571
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,092	△18,396
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	18,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,176	△4,387
受取利息及び受取配当金	△4,850	△2,983
支払利息	18,181	21,572
為替差損益 (△は益)	1,651	543
社債発行費	2,069	—
固定資産売却損益 (△は益)	△11,865	—
固定資産除却損	219	268
保険解約損益 (△は益)	△7,668	△19,965
売上債権の増減額 (△は増加)	△49,752	△262,048
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△28,968	4,691
仕入債務の増減額 (△は減少)	120,393	107,610
その他	△2,938	△83,291
小計	473,176	△73,242
利息及び配当金の受取額	4,867	3,073
利息の支払額	△18,756	△21,674
法人税等の支払額	△117,818	△2,733
法人税等の還付額	—	127,751
営業活動によるキャッシュ・フロー	341,468	33,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△316,048	△67,443
有形固定資産の売却による収入	19,850	1,488
無形固定資産の取得による支出	△840	△406
投資有価証券の取得による支出	△5,283	△4,690
保険積立金の解約による収入	32,724	45,340
その他	499	1,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,097	△24,640

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△48,050	35,000
長期借入れによる収入	139,590	121,000
長期借入金の返済による支出	△60,120	△95,345
社債の発行による収入	197,931	—
社債の償還による支出	△130,000	△70,000
株式の発行による収入	14,999	—
自己株式の取得による支出	△15	—
セール・アンド・リースバックによる収入	—	117,137
リース債務の返済による支出	—	△77,995
配当金の支払額	△37,822	△15,336
少数株主への配当金の支払額	△2,898	△2,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	73,615	11,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,207	16,001
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	126,779	36,501
現金及び現金同等物の期首残高	1,000,551	1,154,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,127,331	1,190,963

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

当社及び連結子会社の事業はプーリ等の製造・販売を事業内容とする単一事業区分であるため、事業の種類別セグメント情報は作成しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,811,654	556,417	3,368,072	—	3,368,072
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	71,412	14,261	85,673	△85,673	—
計	2,883,066	570,679	3,453,745	△85,673	3,368,072
営業利益	156,354	72,428	228,782	△4,574	224,208

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・タイ、中国

3. 追加情報

第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械装置の耐用年数を12年から9年に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合と比べ、当第2四半期連結累計期間の「日本」の営業利益は14,510千円減少しております。

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,887,880	295,650	2,183,531	—	2,183,531
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	35,028	1,124	36,153	△36,153	—
計	1,922,909	296,775	2,219,684	△36,153	2,183,531
営業利益又は営業損失(△)	17,759	△21,770	△4,011	△2,001	△6,012

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
アジア・・・タイ、中国

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	556,417	556,417
II 連結売上高（千円）	—	3,368,072
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.5	16.5

- （注） 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 アジア・・・タイ、中国
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	295,650	295,650
II 連結売上高（千円）	—	2,183,531
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	13.5	13.5

- （注） 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 アジア・・・タイ、中国
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
 該当事項はありません。